



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第22号

2023. 7. 3

「1年:お里帰り(園小連携事業)」

6月30日(金)に、1年生がにこにこども園を訪問し、年長児のほし組さん16名と交流してきました。

この活動は、『乳幼児期の教育において育まれた子ども一人一人の資質・能力を小学校教育へつなぎ、より一層伸ばしていくため、こども園と小学校が連携し、双方の教育の相互理解に努めるとともに、子ども一人一人の育ちを共有し、双方の指導の充実を図る』ことをねらいとして行っているものです。子ども同士の交流だけではなく、職員同士の交流や研修、引き渡し訓練など行事の合同実施も含まれています。

今回のお里帰り(小学校入学後初めてのこども園訪問)では、あいにくの結構な雨でしたが、1年生の子どもたちは、カッパを着たり傘を差したりしながらも、みんなワクワクした表情で出かけてきました。

園では、ほし組さんとドッジボールで対決したり、ほし組さんの部屋で一緒に遊んだりしてきました。ドッジボールでは、1年生の圧勝かと思いきや、ほし組さんが勝利。きっと、1年生の子どもたちが、年下のほし組さんを気遣った結果だと思います。

最後は、園内から手を振って見送ってくれている園児たちに、1年生も手を振ってお別れして帰ってきました。

園小連携事業は、このあともいろいろな場面で、子どもたちや職員が交流し合ながら行われていきます。子どもたちの次回の交流は、9月13日(水)のくりっこフェスタ予行です。今度は、ほし組さんが、1年生の発表を見学することになっています。

